

秋1種第3号
平成30年6月

チーム代表者 各位

(一社) 秋田県サッカー協会
会 長 熊谷 明夫
一種委員長 加藤 正樹

第25回全国クラブチームサッカー選手権大会 秋田県大会の開催について（お知らせ）

日ごろ、当協会の事業・大会運営にあたりましては、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて標記大会について、別紙「大会要項」のとおり開催致しますので、参加を希望するチームは、同封の申込書に必要事項を記入のうえ、下記により申し込んで下さい。また、本年度より企業チームも参加可能になりました。

尚、今回の秋田県予選大会で東北大会出場2チームを決定することとします。東北大会は青森県五戸市又は八戸市にて9月22～24日に行われます。

記

1. 申込書受付期限

平成30年6月30日（土）まで 郵送、FAX、メール

2. 問合せ先

〒010-0065 秋田市茨島6丁目24-31-2

中村 純一 宛

TEL/FAX 018-863-7914 携帯 090-2972-3073

Eメール：nakamura@akita-mitsubishi.co.jp

3. 代表者会議（抽選）

今回、代表者会議は都合により行いません平成30年7月2日（月）午後1時30分より秋田県サッカー協会にて厳正なる抽選を行い結果はメール又はHPにて行います。

第25回全国クラブチームサッカー選手権大会 秋田県大会 実施要項

1. 名 称 第25回全国クラブチームサッカー選手権大会 秋田県大会
2. 目 的 全国のサッカークラブチームによる、全国規模の大会を通じ、地域スポーツの発展と生涯スポーツの振興に貢献する。
アマチュアのクラブチームの全国大会への参加と体験を通じて、全国のアマチュアプレーヤーに大きな夢を与えると共に、登録チームの加盟促進を図る大会とする。
3. 主 催 (一社) 秋田県サッカー協会／1種委員会／秋田県社会人サッカー連盟
4. 協 賛 (株) モルテン
5. 期 日 平成30年7月22日(日)、29日(日)
6. 会 場 スペースプロジェクトドリームフィールド(22日)、八橋陸上競技場(29日)
7. 参加資格

(公財) 日本サッカー協会に登録された第1種(準加盟を含む)のクラブチームであって、同様に全国社会人サッカー連盟に登録されたチームであり、次の資格を有するものに限る。

- ① 平成30年度加盟登録手続を完了し、会費納入済みであること。
- ② 参加チームはJリーグ・JFL・東北リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の連盟加盟チームは出場できない。
- ③ 参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
- ④ (公財) 日本サッカー協会発行の選手証を持参している選手に限る。
- ⑤ 外国籍選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。(登録上の準加盟チームを除く。)
- ⑥ (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手が移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることができる。第1種・シニア年代の選手は適用対象外とする。但し、2種登録選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
- ⑦ 参加選手に疑義のある場合は、あらかじめ秋田県社会人サッカー連盟の意見を求めることとする。
- ⑧ 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

8. 大会形式

ノックアウト方式で行う。

9. 組合せ

7月2日(月) 秋田県サッカー協会で抽選会とし、昨年度東北大会代表チームをシードとする。尚、東北大会(9月22日(土)～24日(月) 青森開催)は代表決定戦を勝利した2チームが出場する。

10. 競技会規定

大会実施年度の(公財) 日本サッカー協会競技規則による。

但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。

- ① プレーの時間：70分（前・後半35分）
- ② ハーフタイムのインターバル：10分（前半終了から後半開始まで）
- ③ 試合の勝者を決定する方法（70分で勝敗が決しない場合）：即PK方式とする。
但し、代表決定戦の場合は20分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式にて決定する。
延長戦に入る前のインターバル：3分、PK方式に入る前のインターバル：1分
- ④ 交代できる数：5名
- ⑤ 交代要員の数：7名
- ⑥ テクニカルエリア：設置する
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
必要な場合は通訳の同行が認められる。
- ⑦ ベンチに入ることができる人数：12名（交代要員7名、役員5名）
- ⑧ 第4の審判員：任命する。
- ⑨ アディショナルタイムの表示：実施する。
- ⑩ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名
- ⑪ 退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、以後の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑫ 大会期間中警告が2回になった選手は次の1試合の出場を停止する。なお本大会の各県大会での警告累積は持ち越さない。
- ⑬ 大会使用球は、「モルテン」を使用する。
- ⑭ 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

11. 参加申込

- (1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員5名・選手22名を最大とする。
監督が選手として出場しようとする場合はこれを含まなければならない。
- (2) 参加チームは、所定の参加申込書に必要事項を入力の上、6月30日(金)までに下記宛郵送又はFAX、メールすること。

・申込先：〒010-0065 秋田市茨島6丁目24-31-2

中村 純一 宛

携帯：090-2972-3073 FAX：018-863-7914

Eメール：nakamura@akita-mitsubishi.co.jp

12. 参加費

1チーム20,000円とする。試合当日に支払をお願いします。

13. ユニフォーム

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること

(F P・G K用共)。シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

- (2) 選手番号は参加申込書に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦 30cm×横 30cm 位）に背番号を付け、判りやすくすること。
- (3) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (4) ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- (5) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。

14. 傷害補償

試合会場では応急処置のみ主催者（主管サッカー協会を含む）の責任とする。

参加選手は健康保険証を持参し、必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

15. その他

- ① 試合開始 30 分前までに、メンバー提出用紙 1 部に先発メンバー、交代要員及びチーム役員を記載して提出する。（ユニフォーム欄は空白のまま提出）電子選手登録証にて選手登録とエントリー確認を行うものとする。参加チーム責任者は、端末にて電子登録証の処理を行い、選手本人と確認できる電子登録証を印刷・持参のうえ、試合当日にメンバー表とともに本部へ提出する。電子選手登録証が印刷できない、或いは間に合わない場合、タブレット端末等での電子登録証の提示も可とする。その際、提示する端末機器については、当該チームで用意し本部へ提出すること。電子登録証の提示ができない、又は本人確認ができない電子登録証のエントリー選手は、試合への出場を認めない。（運転免許証等の代用不可）
- ② チームが試合開始時刻に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いとなる。
- ③ 未登録又は二重登録の選手が出場していた場合、それが判明した時点で当該チームを失格とし、相手チームの勝ちとして試合を打ち切る。既に行われた試合については適用しない。当該チームの懲罰については、秋田県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ④ ベンチは組み合わせ番号の若いチームを、本部からフィールドに向かって左側とする。
- ⑤ 代表決定戦を勝利した 2 チームには、東北大会の出場権が与えられる。